

2008年4月23日

4/25(金)から導入開始！**羽田空港でPASMO がご利用いただけます****～ 空港アクセスも、空港でのショッピングも、PASMO ～**日本空港ビルディング株式会社
京浜急行電鉄株式会社

日本空港ビルディング（本社：東京都大田区，社長：鷹城勲）と京急電鉄（本社：東京都港区，社長：石渡恒夫）は，羽田空港ターミナルビル内の物販店舗の計41店舗において，2008年4月25日（金）からPASMO電子マネーを導入いたします。

2007年3月のスタート以来，利用が広がっているPASMO電子マネーを，空港旅客の利便性向上に活用するとともに，空港内店舗の販売促進やPASMOの更なる利用促進という観点から，両社が合意いたしました。

羽田空港ターミナルビルを運営する日本空港ビルディングと，鉄道・バスともに空港へのアクセスを担う京急は，2007年4月から「羽田空港・京急カード」を発行し，空港内店舗でのポイントサービスや各種割引等の特典，またPASMOへのオートチャージサービス等，空港旅客に向けた新しいサービス提供に努めており，今回のPASMO電子マネー導入は，その一環として両社が取り組むものです。

詳細は別紙のとおりです。



（羽田空港第一旅客ターミナルでのPASMO利用イメージ）

※ 資料配布先

国土交通記者会 ときわクラブ 都庁記者クラブ 川崎記者クラブ 横浜経済記者クラブ
横須賀市政記者クラブ 国土交通省交通運輸記者会

※ この資料に関するお問い合わせ

日本空港ビルディング 営業部営業企画課 鈴木・竹内 電話 03-5757-8090
京急電鉄 総務部 広報宣伝担当 石原・市橋・高橋 電話 03-3280-9129

別 紙

1. 羽田空港でのPASMO電子マネーサービス開始日

2008年4月25日（金）

2. 導入店舗

- ・ 第一旅客ターミナル19店舗
- ・ 第二旅客ターミナル20店舗
- ・ 国際線ターミナル2店舗

合計41店舗

※その他の店舗も順次導入予定。

3. 参考

○「羽田空港・京急カード」について

日本空港ビルデング、京急、三菱UFJニコス株式会社が提携して発行するクレジットカードです。羽田空港ターミナルビル内の店舗や免税店でのポイントサービスや割引サービス等の各種特典が受けられるほか、京急グループの商業施設やホテルでも同様の特典を受けられます。また自動改札通過時にクレジットカードから指定金額が自動でチャージされる「PASMOオートチャージサービス」も設定可能であり、オートチャージ金額に応じたポイントも貯まるため、利便性の高いカードです。店舗利用やオートチャージで貯めたポイントは、空港ターミナルビル内の指定店舗、京急グループ各施設で利用できます。



○京急のPASMO電子マネーの取り組みについて

- ・ 京急線の駅構内では、売店・飲食店・飲料自販機をはじめ、ほぼ全ての店舗で「PASMO」がご利用いただけるようになっており、こうした取り組みは首都圏の私鉄では初めてです。
- ・ また「街ナカ」の京急グループ店舗をはじめ、SCや地下街等、沿線全域で「PASMO」導入を進めており、今後も、各商業施設へ積極的に「PASMO」の導入を図る計画です。
- ・ 京急が展開する「PASMO」加盟店は、全ての「PASMO」加盟店4,950店舗のうち1,033店舗です。（3月末現在）

（注）「PASMO」は、2007年3月18日からサービスを開始した交通ICカードです。京急線はじめ首都圏の私鉄・地下鉄・バス（順次拡大中）のほか、JR線も利用できます。「PASMO」加盟店では、「PASMO」および「Suica」が電子マネーとして利用できます。3月末現在で、約800万枚発行されています。